

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

令和2年2月29日公表

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	5	1	1	・もう少し広いスペースが欲しい。 ・子どもは満足している。	指導訓練室等のスペースは、国が定めている基準を十分に満たし、児童同士の距離感を保ちながら、近隣の公園等も活用した外遊びを取り入れ、伸び伸び活動できるように配慮して参ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	10		1	・専門性は適切だと思う。 ・入れ替わりが激しくてよくわからない。	国の定める基準配置を遵守し、保育士や児童指導員等の有資格者は、通常の基準より多く配置して対応させて頂いています。 本年度は事業所の移転や高松Jrの新設等で、馴染みのある職員も異動等が重なる等、保護者様にはご迷惑をおかけ致しました。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	10		2	・2階に上がるのは危険ではないか。	事業所は2階建ての一軒家で、完全なバリアフリー化は難しいところですが、低学年の児童や身体的に配慮が必要な児童に関しては、階段に手すりを設置し、昇り降りする際には必ず職員と一緒に行動し、安全確保を心がけています。 また、トイレのバリアフリー化については検討して参ります。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	17	4	1		・学校の宿題をするにとどまっており、学童保育と大差ないように感じる。	定期的なアセスメントを行い、保護者様のニーズやご意向、児童の現状や課題を反映した個別支援計画を作成しています。 平日は限られた時間の中での学習支援となり、児童の現時点の課題の把握を教科書やワーク等から図ることもございます。 今後は、児童に適切な支援内容であるかどうか、保護者様と更に共通理解を図り、現状課題や進捗についてお知らせするように努めて参ります。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14	4	2	2	・長期休業中のステンドグラス、プラバン作りは非常にありがたい。 ・子どもに聞くと同じ事をしているようだ。	喜んで頂けて事業所としても嬉しい限りです。 通常は習慣化と定着を目指し、固定化した繰り返し行う学習プログラムが中心ですが、長期休暇等には積極的に集団活動で屋外活動や季節の制作も取り入れています。 今後は活動プログラムについて事前のお知らせを心掛け、児童の発達状態を踏まえ、固定化しない活動の内容となるよう工夫して参ります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	10	5	1	・知りませんでした。	近くに大きな公園があり、隣接する健康運動センターを通して事業所外の児童達とも交流を図っていますが、事業所が主催した交流機会はありません。 保護者様のご意向をうかがいながら、交流機会への検討を行って参ります。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	4				今後も契約時や、ご要望があればその都度、運営規定や契約内容、支援内容についてもわかりやすく丁寧に説明を行なうよう努めます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	4	1		・送迎時の対応が祖父母が多いので、母親まで様子が伝わっていない。	ご意見を頂き、今後は連絡帳や送迎時の会話だけでなく、電話や面談の機会を持ち、保護者様が知りたい情報、事業所のお知らせを情報共有できるよう図って参ります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	8	3		・送迎時の対応が祖父母が多いので、母親まで様子が伝わっていない。 ・面談助言をしてほしい。	送迎時の会話だけでなく、保護者様から声かけをして頂き、お電話や、面談で相談をお受けする機会を探りたいと思います。 いつでもお声掛け下さい。 これまで以上に話しかけやすい雰囲気づくりに配慮していきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	8	9		・できているかどうかを知らない。	本年度は父母の会を開催できていません。 保護者様のご意向を頂きながら、事業所のイベントに参加して頂いたり、保護者会を開催するなど保護者様同士や職員との交流機会を検討して参ります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	10		1		苦情や申し入れの対応には苦情窓口を決め、迅速に対応出来るよう整備に努めております。 苦情を頂いた場合、ご意見は全職員に周知し、解決に向けた対応について共通理解を図っています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	8	1			児童には状況や特性に合わせ伝達方法を選択し、保護者様に対しては専門用語を避け、分かりやすい説明や情報伝達を心掛けています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	8			・まだラインは見えていないがこれから見てみようと思う。	公式 Web サイトで自己評価表を公開し、毎朝更新されるブログでは、月1回程度、当事業所の様子をお伝えしています。 ブログ更新はLINE@でお知らせしており、年4回季刊誌を発行しています。
14 個人情報に十分注意しているか	17	4		1		個人情報に記載された書類の廃棄はシュレッダーを利用し、保管は個人情報ファイルは鍵付きのキャビネットにて保管管理しています。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	6	1	1		各種マニュアルは事業所に提示するとともに、新規の保護者様へはご説明しています。 また、緊急時の対応について職員間でも理解を深めています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	8	1	1	・避難訓練をしたという話は聞いていない。	地震・火事・不審者等への避難訓練を実施し児童の安全の徹底と職員間の連携を図れるようにしています。 今後は事前に連絡帳のカレンダー等を通してお知らせを行って参ります。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	17	4	1		・広いスペースでステンドグラス作り体験などをさせてもらいありがたい。 ・自由がないと通所を嫌がっている。	平日には個別の座学中心ですが、日々繰り返しの中での成功体験で自信に繋げ、様々な活動を通して社会性の成長も願い、関わって参ります。 学習だけでなく、長期休みなどを利用した季節のイベントや活動をますます充実させていきたいと思っています。
	18 事業所の支援に満足しているか	15	5	2		・ファイルで報告されている内容と実際が違う時があるが、全体的な対応には満足している。 ・保育所の時は苦手を分析し伸ばしていくように積極的に関わり、課題も出してくれていたが、最近では学童保育と大差なく感じる。 ・ホームページに記載されているような子どもを伸ばし苦手の克服に取り組んでいるようには思えない。 ・療育をしても無駄だと思われるのではと思う。 ・おもちゃが同じでつまらない。 ・イベント的な支援をしてほしい。	忌憚のない率直なご意見を頂き、ありがとうございます。 頂いた貴重なご意見を元に、全職員でしっかりと話し合いを行いました。 今後は、保護者様としっかり情報の共有を行い、児童の状況について認識一致を図り、支援計画から活動、日々の療育内容の評価と振り返りを行い、地域 No.1 の信頼を寄せて頂けるよう、保護者様の想いに向き合い、児童の成長をお手伝いできるように、ご期待に添えるよう努力して参ります。 イベント等を行う際には、事前に連絡帳等で随時お伝えして参ります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。